

医学部専門予備校 クエスト 解答速報

聖マリアンナ医科大学（後期）英語 試験日3月3日（火）



【解説】

マークは 7 割以上を取りたい。記述は採点がかなり厳しいので点数を安定させるのは至難の技だが、英文の構造が複雑な場所を誤魔化さない、修飾関係に解釈が求められるときはしっかり解釈をして解答にいかす、など和訳問題を解くときの心持ちで向き合うと高得点が期待できるだろう。

1

[1] 植物同士がおおいに関係しあっており、根、電気信号、地下の菌類のつながり、土壌の微生物を通して仲間にかなり効率的に連絡を取り合うことができ、まるで植物が自警団を持っているように思われること。

[2] d

[3]

(a) 科学物質による土壌の質の低下、森林伐採、あるいは気候変動が植物同士のネットワーク内の水の循環や栄養の循環に影響を与えること。

(b) 植物の自衛反応や遺伝子情報による自己制御といった、外部への対応力に変化が生まれてしまうかもしれない。

[4] う

[5] a e c d b

【解説】

[1] discovered just how well ~ and how effectively の how~は間接疑問「どれほど」ではなく、間接感嘆文「とても～だ」と捉えるべきだろう。

[3]

(a) 原因を「説明しなさい」なので、「科学物質による土壌の質の低下、森林伐採、あるいは気候変動」だけで終わらせるべきではないと思われる（これでは説明になっていない）。by affecting ~を含める。water and nutrient cycles の and は water cycles and nutrient cycles という状況を表現している。ここをしっかりと解釈して表現したい。

(b) 近年の聖マリアンナの記述問題の傾向に合わせて、次のパラグラフ（So this ~）は含めずに下線を引かれているパラグラフ内の情報で答えた。

2

1. a

2. d

3. a

4. (1)d (2)d (3)b

5. b

6. b e

3

1. (1)d (2)a (3)d (4)c (5)a (6)b

2. (A)b (B)c